レジメン名	ļ
	APL204寛解導入法【D群】

出典

実施部署	区	5.

■入	院	■外来	□処置

対象疾患

急性前骨髓性白血病				
単行・再発補助療法(術前・術後)切発■ A、B、C群で治療中、APL≥1000の時				
□ 補助療法(術前・術後)				
■ A、B、C併で冶獄中、APL≤1000の時				
追加する				

※1クール期間	45日間または完全寛解まで	総クール数	1クール
(次のクールま	での標準期間)		

※内服連日のため上記コース期間は目安

投与減量の基準				
WBC				
その他				

投与中止の基準				
WBC	3000 未満			
その他	他 かつ APL細胞<1000			

薬剤名・略号	1日投与量	投与方法	投与速度 (時間)	投与日(d1、d8等)
A群の場合				
イダマイシン(IDA)	12mg/m2	点滴静注	30分	d1-3
キロサイド(Ara-C)	100mg/m2	持続静注	24時間	d1-7
B群の場合				
イダマイシン(IDA)	12mg/m2	点滴静注	30分	d1
キロサイド(Ara-C)	100mg/m2	持続静注	24時間	d1-2
C群の場合				
イダマイシン(IDA)	12mg/m2	点滴静注	30分	d1

1日投与順 (経時的にプレメディケーション・ポストメディケーション、 溶解液まで含む)

【A群に追加】

- day1-3 ①グラニセトロン3mgバッグ100mL(15-30min) ②イダマイシン12mg/m²+注射用水5mL/V+輸 液適量(30min) ③キロサイド100mg/m2+生食1000mL(24hr)

【B群に追加】

day1

- uay i ①グラニセトロン3mgバッグ100mL(15-30min) ②イダマイシン12mg/m2+注射用水5mL/V+輸 液適量(30min) ③キロサイド100mg/m2+生食1000mL(24hr)
- は インド 100mg/m2 1 生食 1000mL(24m) day2 ①グラニセトロン3mg/ヘッグ100mL(15-30min) ②キロサイド100mg/m2+生食1000mL(24hr)

【C群に追加】

は day1 ①グラニセトロン3mgパッグ100mL(15-30min) ②イダマイシン12mg/m2+注射用水5mL/V+輸 液適量(30min)